

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00

会長 竹内 裕子

例会場 ANAクラウンプラザ
グランコートホテル名古屋

幹事 片桐 栄子

承認 2013年6月18日

公共イメージ
向上 早川 圭一



インスピレーションになる

2018～2019年度名古屋アイリスRCのテーマ

魅力あるアイリスに
(健全健やかに成長するアイリス)

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第268回 例会

2019年4月3日 13:00～

- 司 会 林 功 例会運営・司会受付委員
- 斉 唱 君が代 奉仕の理想
- 出席報告 出席者数 24名 / 36名
出席率 66.67 %
前々回修正出席率 91.67 %
- ゲ ス ト 当クラブ名誉会員 八神 基 様

ニコボックス

- 八神 基 当クラブ名誉会員
「令和」に幸あれと祈る！
- 竹内祐子 会長
八神さん、ご出席ありがとうございます。テラスセ納屋橋「モナ ペトロ」4月もコンサート春の夜をお楽しみ下さい。
- 岩崎幸弘 会長エレクト
桜は満開直前、岡本さん。梅さん、お疲れ様でした。蝶名林さん、これからよろしく願います。
- 安井戦略委員長
岡本さん、蝶名林さん、アイリス入会おめでとう。
- 梅澤真臣さん
4年間、大変お世話になりました。皆さまのご指導のおかげで、本当に良い勉強をさせて頂きました。有難うございました。来週から蝶名林が後任として参加させて頂きます。引き続き変わらぬご指導宜しくお願い致します。

4月度 誕生日お祝い

22日 櫻井孝充さん 25日 矢口隆明さん

会長挨拶

今月は「平成」最後の月です。そして、“新元号”「令和」が発表され「令和」元年 5月1日となります。「人々が美しく、心を寄せ合う中で、文化が生まれ育ち、一人一人の日本人が明日への希望と共に、それぞれの花を大きく咲かせることができるそうした日本でありた

い」との思いが込められているそうです。

私も昭和・平成・令和と三つの元号を経験し、私の母は、大正・昭和・平成・令和と4つの元号、時代を生き、何か不思議な気がします。それぞれの日本の時の流れを感じ、今を楽しみたいとも思います。



さて、私の会社も入社式を終え、新入社員が加わりサロンの現場も新しい風を感じます。この出会いの中で、彼らもスクスク育ってほしいと願います。アイリスも今期、あと3か月とは言え4月は新会員も揃いアイリスも新しい風を感じます。この空気感の中で例会を楽しく充実していきたいと思います。そして、来週は村井ガバナーがビジターで例会出席されます。

ガバナー便りでのレポートには女性会員のクラブへの訪問を予定されているようで、今後の会員増強もお考えの用です。いずれにせよ、アイリスも当初の予定より増強が進まず、頭が痛いです。いろんな方々との輪を広げ、仲間を増やしたいと願うのですが、なかなかご縁ができないことは、力不足と反省です。皆様のお知り合いのご推薦どうぞよろしくお願い致します。

卓話

本日、親睦委員会の梅沢委員長が卓話をする予定でしたが、大阪への転勤が急きょ決まり、本日も受付までは居たのですが、これから引き継ぎ、挨拶回り等で例会に出席できませんでした。

本人も今回の卓話で今まで皆様に大変お世話になり感謝の気持ちを伝えなかったようですが、それが叶わずピンチヒッターとして私がさせて頂くことになりました。

さて新元号「令和」が決まり、平成31年も今月で終わりを告げようとしております。ここで注意して頂きたいのが免許の更新です。間違えないよう、忘れないよう注意してください。来月5月から「令和元年」がスタートします。

では、平成元年 30年前 私は何をしていたのか。ホテルに就職しており、ホテルマンをしておりました。そこで本日は「平成元年 バブル景気真っ只中のホテル事情」というテーマでお話させていただきます。



当時プリンス系ホテルに就職しておりました。

オーナー 堤義明(30歳で先代の事業を引き継ぐ)。父は康二郎。内縁関係の妻との間に生まれ(東急の五島慶太)、兄 清二(西武百貨店、小説家)とは異母兄弟。康二郎は元総理の福田赳夫と懇意にしており、事務所も赤坂プリンスホテル内にありました。息子の福田康夫は早大の後輩にあたります。バブル景気全盛の頃、米国の経済誌「フォーブス」で世界一の富豪として掲載されました。

【エピソード】

・ヘリコプター(大統領専用機と同じもの)で移動。上空から西武バスがちゃんと運行しているか分かるように屋根にナンバーリングしていた。

・非常に細かく、部屋の調度品も全て指示。

・冷蔵庫の製氷皿の廃止(不衛生)。

赤坂プリンスホテル(1983年開業)

客室数 760部屋(40階) 全てが角部屋。

設計は丹下健三、その他 黒川紀章(軽井沢、六本木)、村野藤吾(箱根、高輪、京都宝ヶ池)

客層 法人客50%、欧米人50% ビジネスマンがほとんど。週末はファミリー、観光客、団体。

稼働率は90~100%。チェックイン、チェックアウト 12:00。宴会場 政治家のパーティー、芸能人の結婚式、ディナーショー。

40階にあるラウンジが人気であり、エレベーターホールまで長蛇の列をなす状態。

そのため、常時ざわついていた。

◎勤務状態

夜勤シフト 夕方~翌朝まで。毎日残業で昼まで。深夜の時間帯は暇なはずなのですが、当時携帯電話がない時代、メールなどもなく、アメリカ、ヨーロッパからの国際電話が多かった。

またFAXが山のように受信されていて、それをさばくだけでも大変でした。接待のサラリーマンが夜中に到着。「早く寝ろ」と思いながら接客しておりました。まさに「24時間戦えますか」のCMであったように。それまでにベルボーイ、客室、予約と研修し、最終的にフロント配属となりました。ベルボーイ時代は海外のお客様からチップをもらうこともありましたが、基本は受け取らず、お断りするルールでした。

・部屋タイプ

シングル 各フロア2室。後はツイン・ダブル。スイートは各フロア3室。サントリーフロア、キリンフロア、アサヒフロア

◎客としてやってはいけない事。

・客室内の備品を持ち帰る事。

アメニティーは「よし」としても、灰皿、ドライヤー、グラス等。ひどい人は枕、ベッドカバーなど。チェックアウトの際、判明した場合は没収。

・ロビーで大声で話さない、走らない。

・部屋でパーティーを開かない。

クリスマスシーズンになるとスイートルームでパーティー開催。70名以上の人数でパーティー開催。食べ物、飲み物は持ち込み。あげくの果てにはパーティーグッズ(クリスマスツリー、ミラーボール)。チェックイン時にケンタッキーや東急ハンズの紙袋を持っているのですぐ分かる。ミラーボールに関しては外から見ると一部屋だけミラーボールが回っていて、パーティー開催中と判明。宿泊客以外は部屋への入室禁止。

・夫婦間の問題ごと、トラブルは自分たちで解

決すること。

◎ある日の深夜、客室から腹痛を訴える一本の電話があり、それを皮切りに続々と電話が鳴り続けました。ナイトマネージャーが異変を感じ、すぐ救急車を手配。救急車の台数が足りない為、タクシーを手配。ホテル内は騒然とした雰囲気だったそうです。私は当時夏休みを頂いて名古屋の実家でニュースを見て判明。原因は宴会で出されたエビのカクテルに当たったとのことでした。入院された被害者のご家族が次々と到着。滞在中の宿泊代、飲食代は全て無料。

対応がよかったのかその後、大きな問題にならなかったようです。初動対応の重要性を身に染みて感じた出来事でした。